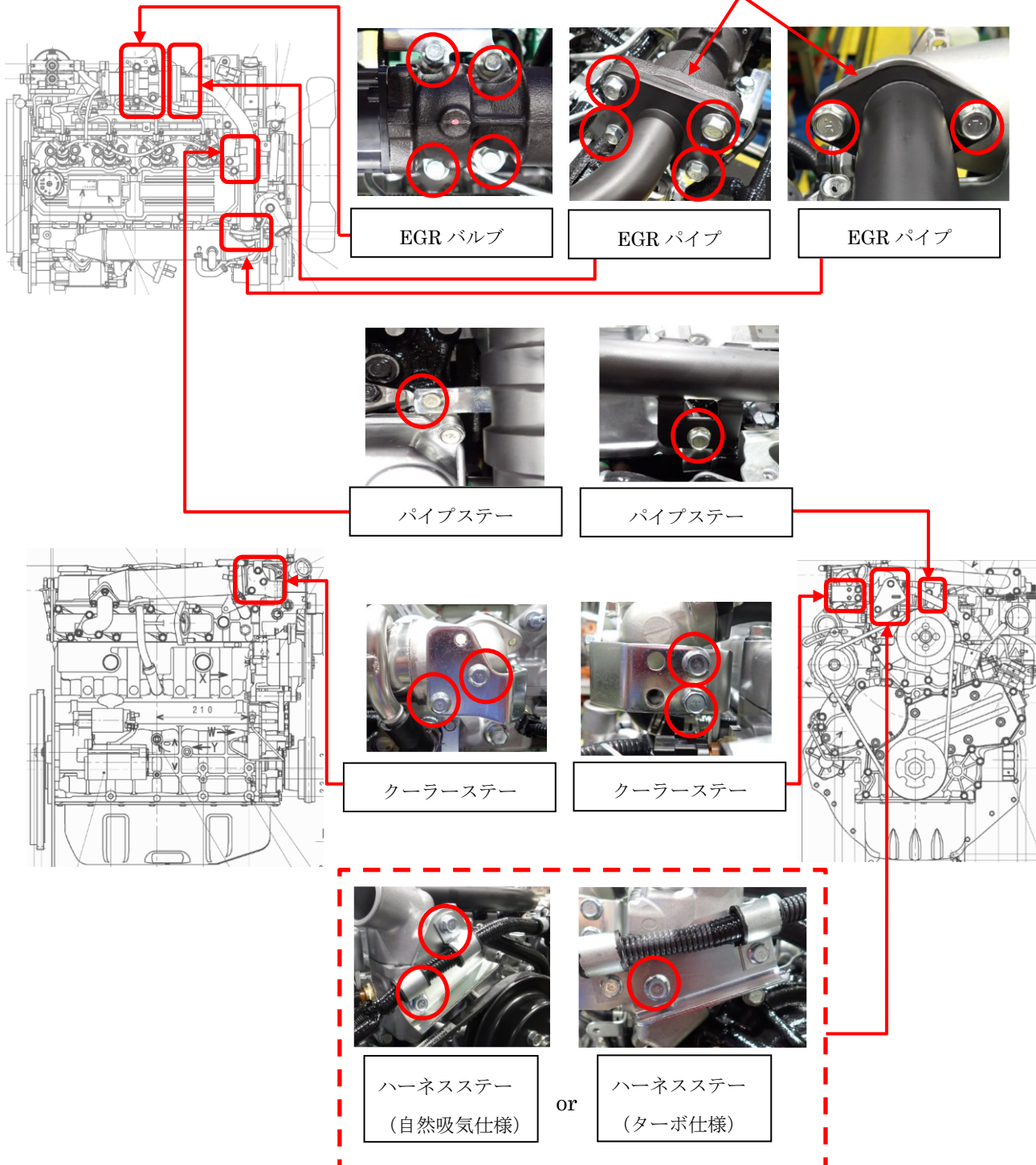
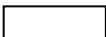


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所



 は規定トルクでボルト締め付けが必要な部品を示す。

不具合内容

排出ガス再循環装置（EGRバルブ、EGRパイプ）、パイプステー、ハーネスステー及びクーラーステーにおいて、取付ボルトの締付トルク管理が不十分なため、取付ボルトが規定のトルクで締め付けられていないものがある。そのため、そのまま使用し続けると、ボルトが緩み、排気ガスが漏れるおそれがある。または、異物吸入や、脱落した部品が発電装置に巻き込まれてエンジンが破損し、走行不能となるおそれがある。

改善内容

全車両、エンジンのEGRバルブ、EGRパイプ、パイプステー、ハーネスステー及びクーラーステーの取付ボルトを規定のトルクで締め付ける。なお、部品の脱落状況や、脱落した部品が周辺の装置に接触して損傷しているか点検し、脱落・損傷している場合は新品に交換する。

識別：車台番号の末尾の右に白色ペイントを塗布する。